



社協だより

☆☆☆思いやり 助け合うまち 下倉田☆☆☆

発行責任者
会長 中田美記子

コロナ禍も出来ることから行いました。ハートプランを進めましょう。



- ・ ミニデイに備えてボランティア研修会を開催しました。
- ・ コロナ禍でミニデイ食事サービスが開催できない中、ボランティアさんの活動場として、1月に3回(3木、4水、4金のボランティアさん達で行う)、サンドイッチ作り等の研修を行いました。いつでもミニデイの食事作りが出来るように、今回はサンドイッチ作りに挑戦し、久しぶりの調理に感激しました。

「高齢者の見守り訪問活動について!!」

コロナの収束がみえない中で、高齢者の見守り訪問活動が、2年間でできなく、大変、残念で心配な状況でしたが、いままでの感染症対策を学んだことを生かし、今年1月に、久しぶりに高齢者と対面の見守り訪問を行いました。今冬は寒い日が続いていましたので、ホカロンを配布しながら、直接訪問し見守り活動を行いました。

訪問した高齢者からは、なかなかコロナで人に会えず、今回、民生委員さんの顔が見え、お話できたことを、大変喜ばれ、これからも頑張って生活していくとの、「言葉」や「お手紙」を頂き、訪問する事が必要だと実感しました。



※ ハートぽっぽ (毎月第2水曜日)

感染対策をしっかり行い、下倉田地域ケアプラザにて開催しました。人数を制限し、マスクをしながら、間を空けて交流を楽しみました

0歳児から未就園児までの親子遊び、ママ同士の交流の場としてサロン形式で行っています。皆さん参加しませんか！子供もママも友達になりましょう！皆でワイワイ楽しいね！10月 "あしあと"さん、12月 クリスマス会(プレゼント・飾りのみとなりました)

打楽器コンサート開催!!

"あしあと"さんによる親子で楽しめる打楽器のコンサートを開催しました。感染対策をとりながら、大好きな曲が演奏されると子供たちは笑顔になれた嬉しい日でした。やっぱり生演奏は盛り上がりますね！



家にも身体を動かす事が出来る講座開催(サロンはなだて)

マスク着用などでも、体を動かすことで健康維持が出来る事をPRしました。

コロナ禍での運動不足解消が求められており、このコロナ禍である時こそ、人との関わりを続けて、心も体も健康に必要として11月に「しながら体操」を保健活動推進員と連携し開催しました。また令和4年1月には消費生活推進員と連携し健康体操も開催しました。

参加された人はマスク着用で人との間をとった活動参加であったが、楽しかった、また参加したいとの要望でした。今後は高齢者も楽しめるポッチャ等のゲーム性ある運動も行う予定です。



しながら体操



11月27日、サロンはなだての行事として、戸塚スポーツセンターに講師を依頼し、保健活動推進員さんと、なにかをしながらでもできる「しながら体操」を開催しました。年齢に関係なく、特別に体操をするのは、なかなか継続できないので、日常生活している中で、肩をまわしたり、かかとを上げたりすることで、運動の習慣が大切との指導があり、参加者は最初は動けなかったが最後の方では身体が楽になり楽しく体操ができましたとの感想があり、共感です！

ケアプラザ展示daysに展示しました。

12月4日・5日に下倉田地域ケアプラザにてケアプラザでの事業や取組及び下倉田地区の活動している団体等の紹介が展示され、当社協の事業・活動(下倉田地区ハートプランの推進・社会を明るくする運動等)や下倉田地区、民生委員・児童委員の活動を紹介し、当日の、お手伝いをしました。多数の方が来場され、初めて来られた方は「種々な活動や取組が分かったと」喜ばれました。



今後の予定

令和4年3月、包丁研ぎ、等「サロンはなだての行事」計画中心ハートぽぽぼー---毎第2水曜日に開催

8月 ぶち夏祭り 12月 クリスマス会

- ミニデイ食事サービスはコロナ感染の収束が見えるまで休会
- 楽今日サロンは折り紙から開催、麻雀・囲碁は、もう少しお待ちください。
- 消費生活推進員:保健活動推進員さんと共催で「体操等」を予定



注意:新型コロナウイルスは継続して発生しています、ワクチン接種済でも手洗い・マスク着用で予防しましょう

会食や会話などで人と接する時は1メートル以上間を開けましょう。換気が大切です。

下倉田地区社協ではケアプラザで行われている行事はケアプラザと共催・支援としておこなっています。

●コロナウイルス便乗や振り込み・キャッシュカード受取型などの特殊詐欺が継続して発生しています。おかしいと思ったら警察へ連絡を !!

社協だよりは「赤い羽根共同募金」の補助を頂いて作製しています。